

厚生常任委員会

2/15
~16

① (1日目)

広島県尾道市因島、

人口約15万人(但、旧因島は2万6千人)。現在合併して尾道市となる。

(2日目)

広島県呉市、

人口約25万人。造船の町。

② ☆従来の地域内保育所の老朽化に伴い、同居していた幼稚園や子育て支援センターを含めて新設した公立の「三庄認定子ども園」を幼児一元化の先進事例として研修。

☆公立保育所の統廃合と民営化について研修。

③

☆運営状況で両者の相違・問題点を創意工夫で解決されているが、休みの取りにくい職員体制で頑張っておられること。

☆三保育所を一箇所統廃合した保育所の事例を中心に、議会の関与や保護者への意見聴取、説明の取り組みと現状。

④

尾道市では、小学校長が保育所長を兼務するのが常識であり、連携が取りやすい利点もあるとの事。



議員

各委員会の所属議員は、先進地研修報告として、以下のように

- ① 訪問地
- ② 目的
- ③ 今後の課題
- ④ 一番印象に残ったこと

産業建設常任委員会

2/22
~23

①

熊本県八代市、九州熊本市の南方40キロに位置し、熊本県第2の人口で、1市2町3村とが広域合併を行ったところ。

②

既存商店街の活性化等について研修。

③

当町においても、大型商業施設の開設により旧市街地の商店街の集客数が減少している現状を踏まえ、この研修で学んだ「やらなければ疲弊する」を念頭に議会として、行政とともに**既存商店街存続のため努力していく**。

④

中心商店街の疲弊を解消すべく、「八代市中心市街地活性化協議会」が設立され中心市街地の活性化のための活動方針や基本計画に関する具体的な事業の検討を行い、**さまざまなハード・ソフトあわせて、36もの事業に取り組んでいて、商工会議所が商店主と行政との調整橋渡しに尽力をしていること。**また、これに携わる職員の熱い思いが伝わる大変有意義な研修だった。

節感も捉えることのできるものにした。

各紙面の空白部分を有効に生かしてより読みやすいレイアウトにしていこう。原稿文字数の上限を下げる等。

④

手書き原稿の持ちよりに始まるアナログ的編集形態に少々驚いた。また愛知県内独自の議会だより講習会やコンテストなどもあつて全市町的なレベルアップに繋がっているとの事。

